

EU インスティテュート関西 (EUIJ 関西) 2006/2007 年度奨学金 (第 2 次募集)
大学院博士課程・ポスドク (PD) 研究調査旅行助成 募集要項

1. 趣旨

神戸大学、関西学院大学、大阪大学の 3 大学のコンソーシアム「EU インスティテュート関西」(以下「EUIJ 関西」という)は、将来の日本における EU 研究の発展に寄与しうる人材を育成するため、参加 3 大学の大学院博士後期課程学生・ポスドク (PD) による EU (欧州連合) に関する研究を支援する目的で奨学金を与える。

2. 募集分野

EU 研究のすべての分野 (文科系、理科系を問わない) の EU 域内での研究調査旅行。なお、ここで「EU 研究」というのは、機構ないし地域としての EU そのものが研究対象となっている研究という意味であり、単に EU 域内で研究調査を実施することのみを意味するものではない。

3. 応募者の資格及び条件

神戸大学、関西学院大学、大阪大学の博士後期課程学生・3 大学出身のポスドク (PD) で、EU 研究を行なうもの (原則として、留学生を除く)。すでにこの奨学金あるいは EUIJ 関西インターン助成を授与されている学生は応募できません。

ポスドク (PD) とは、応募時において、①博士の学位を取得している者で、常勤の職についていない者、②大学院博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者で、博士の学位を取得した者に相当する能力を有すると認められ、常勤の職についていない者、のいずれかの条件を満たす 3 大学出身者を指す。

4. 奨学金の交付期間

本奨学金への申請時 (応募時点で実施中のものを含む) から、2007 年 9 月 20 日までに実施される研究に対し、審査判定後に該当する奨学金を一括して支給する。

5. 奨学金の金額、人数

人数 : 若干名

受給額 : 航空運賃実費 + 日当 (国・都市による規定額 × 現地滞在日数) で上限を 5,000 ユーロ (1 ユーロ = 160 円として、約 80 万円) とする。

日当はユーロでの算定となるので、日本円での受取額は為替レートにより変動する。

6. 選考

1) 選考方法

応募書類をもとに EUIJ 関西奨学金部会が審査し、同部会の推薦に基づき、EUIJ 関西運営部が合格者を決定する。

2) 選考結果

選考結果については、所属大学の EUIJ 関西事務局を通じて、2007 年 5 月末頃に通知を予定している。

7. 提出書類

1) 申請書（所定の用紙「書式 1」による） 1 通

2) 研究調査旅行計画書 1 通

分量は、日本語の場合 6000 字程度。A4 の用紙（40 字×30 行）に横書きとし、ワードプロセッサ等で作成のこと。英語の場合は、A4 ダブルスペースで 10 枚程度とすること。

以下の事項を必ず記述すること。

i) 研究調査課題（日本語の場合 40 字以内、英語の場合 30words 以内）

ii) 現在までの研究状況（①既存の研究の動向と問題点、②申請者のこれまでの研究経過と得られた成果を①と関連づけて説明すること。）

iii) これからの研究計画（①研究目的、②研究内容、③研究調査旅行を通じて何をどこまで明らかにしようとするのか具体的に記入すること）

iv) 研究の特色・独創性、期待される成果

3) 研究業績リスト（著者、掲載誌名／著書名、巻号、ページ、年など必要事項を記し、新しいものから順に記載のこと）

4) 研究調査旅行日程表（所定の用紙「書式 2」による）

5) 日本語で申請書類を作成したものは、合格通知を受け取った後、すみやかに次の書類を、英語で作成し提出のこと。i) 申請書（所定様式）、ii) 研究計画書の要旨（800words 程度）、iii) 研究調査旅行日程表。

8. 提出書類の提出期限、提出方法等

応募者は、「7 提出書類」を、2007 年 5 月 11 日（金）までに、所属大学の EUIJ 関西事務局（「12 問い合わせ先」を参照）に提出する。郵送の場合も、同日必着とする。

なお、提出された書類は一切返却しないので、あらかじめ自分で保管用のコピーをとって

おくこと。

(注) 応募状況により締切の延長を行う場合は、EUIJ 関西のホームページ (<http://euij-kansai.jp>) で告知する。

9. 旅行保険

合格者は研究調査旅行の全期間について保証される旅行保険に加入すること。保険料は合格者の負担とする。

10. 研究終了後の提出書類

1) 研究報告書 1通

研究調査旅行を通じて何を明らかにできたのか、研究調査旅行計画書との関連において研究成果を詳細に記述すること。使用言語は、英語ないしはドイツ語、フランス語とし（日本語は不可）、分量は、A4ダブルスペースで12枚程度とすること。ワードプロセッサなどで作成のこと。提出された研究報告書は、EUIJ 関西のウェブページ上で公開される予定である。研究調査報告書は、原則として2007年8月31日（金）までに提出すること。なお、調査旅行からの帰国が8月以降の場合は、2007年10月5日（金）を期限とする。いずれの場合も、研究終了後速やかに提出することが望ましい。

2) 航空券の半券と領収書、ならびに、支出報告（領収書一式を含む）。

なお、電子機器類は、5万円未満の物品のみ計上可能ですので、ご注意ください。

11. 研究調査成果の刊行

本奨学金によってえられた成果に基づいて論文を刊行する場合には、本奨学金による助成を得たことを明記すること。

12. 奨学金支給の停止、打ち切り、返納

奨学生が次のいずれかに該当する場合、奨学金の支給を停止し、または既に支給した奨学金の全部もしくは一部を返納させることがある。

- 1) 虚偽の申請等不正な手段によって奨学金の支給を受けたことが判明した場合
- 2) 応募資格に該当しなくなった場合
- 3) 退学等によりこの要領に定める奨学生としての資格を失った場合
- 4) 所属大学において懲戒処分等、研究調査の続行が不可能な処分を受けた場合
- 5) 研究調査報告書を定められた期限までに提出しなかった場合

6) 研究調査報告書の内容が杜撰で、研究調査計画書で記述した目的および内容を果たしていないと EUIJ 関西が判断した場合。

7) 奨学金を研究調査以外の目的に使用した場合。

13. 問い合わせ先、応募書類提出先（所属大学にある事務局を利用すること）

① EUII ンスティテュート関西 事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

神戸大学六甲台キャンパス フロンティア館 6 階

TEL: 078-803-7221 FAX: 078-803-7223

e-mail: euij@kobe-u.ac.jp

② EUII ンスティテュート関西 事務局 関西学院大学分室

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学産業研究所内

TEL: 0798-54-6127 FAX: 0798-54-6029

e-mail: euij-kansai@kgo.kwansei.ac.jp

③ EUII ンスティテュート関西 事務局 大阪大学分室

〒560-0043 豊中市待兼山町 1-31

大阪大学大学院国際公共政策研究科内

TEL: 06-6850-5641 FAX: 06-6850-5641

e-mail: euij@osipp.osaka-u.ac.jp

【助成金支給額計算方法】

上限を 5,000 ユーロとし、現地までの航空券と研究調査旅行日数にもとづく日当宿泊費から算出される。

1. 航空券：格安航空券（エコノミークラス）

2. 日当宿泊費：現地到着日から現地出発日まで。ただし、現地出発日については日当宿泊費の 50%とする。

A 地域：120 ユーロ

特に指定する都市：パリなど

オーストリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ、デンマーク、フィンランド、ハンガリー、アイルランド、ラトヴィア、リトアニア、オランダ、ポーランド、ルーマニア、スウェー

デン、英国、スイス、ノルウェー

B地域：100 ユーロ

キプロス、エストニア、フランス、ドイツ、ギリシャ、イタリア、ルクセンブルク、マルタ、ポルトガル、スロヴァキア、スロヴェニア、スペイン

上記以外の地域については、事務局にお問い合わせください。